

令和3年度10月教育委員会 会議録

開催日時	令和3年10月12日(火) 13:50~16:50	
開催場所	早島小学校	
出席者	委員	徳山順子教育長、竹井成範委員、栗坂祐子委員、市橋晃委員
	事務局	村木美晴生涯学習課長、水玉匠紀学校教育課長、石原知子主幹
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 <ol style="list-style-type: none"> (1) 早島小学校授業参観について (2) 早島小学校令和4年度通学方法について (3) 第1回学校園評価について (4) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症への対応について ・一人一台タブレット端末の持ち帰りについて 3 連絡 <ul style="list-style-type: none"> ・早島小学校スポーツフェスティバル ・オリンピック・パラリンピック推進事業 ・早島中学校学校公開日 ・生涯学習まつり ・花ごぎピンポン世界大会 4 閉会 	
会議資料		
傍聴者		
会議録作成者	石原 知子	

会議内容

1 開会

教育長あいさつ

教育長：日経新聞に早島町の紹介が掲載されているのでご覧いただきたい。中四国で早島町の人口増加が3番目に多いということで、はやしま学・ESDなどの取り組みが高く評価された。今後、町内に新たなマンション等の建設予定もあり、ますます人口増加が見込まれている。

本日は、小学校の授業を参観していただき授業後に感想をいただければと思う。

それでは、校長から説明をさせていただきます。

藤本校長：本日は、小学校4年生が山の学習に出かけている。予報では、雨模様だったが、良い天候に恵まれた。本日は、授業を参観していただきご感想をいただきたい。6年生は、教科担任制で授業をしており、5年生は、スポーツフェスティバルに向けて、運動場で練習をしている。

2 議事・報告案件

(1) 早島小学校授業参観について

教育長：授業規律や学級の様子など授業を見ていただき気付いたことを教えていただきたい。

栗坂委員：3年1組は、授業のまとめを児童の言葉でしておりとてもよかった。1年4組はとてもきれいな声で歌を歌っており感心した。一番後ろの児童は耳ふさぎをしており、聴覚過敏があるように感じたので、支援学級での授業がよいにでは。教室によって、クーラーをかけている教室とかけていない教室があり、湿度や温度の差があるのが気になった。蒸し暑さがあると子どもたちに影響がある。

教育長：冷房の温度は、全教室で再度確認をお願いしたい。

竹井委員：小学校の先生は、大変字がきれいである。字がきれいなことはとても良いことだと感じた。ひまわり学級では、時計に印をつけて支援を行っており、視覚支援ができていた。2年2組は、上履きがはけていない児童にさりげない声掛けができていてよかった。音楽室の電球が切れていたのが気になった。

市橋委員：一体感のあるクラスとそうでないクラスの差が大きいと感じた。授業の内容ではなく、居心地の良いクラスとよくないクラスがあるのは残念に感じた。

教育長：支援学級の児童が通常学級で授業を受ける時間が多すぎており、それが困り感につながるケースもある。誰一人取り残さない支援を考えるよう指導している。

市橋委員：6年生が算数のテストを受けていたが、算数のテストが終わった後に、自由読書をしたりタブレットをしたり、立ち歩きをしている姿が見られた。参観したタイミングもあると思うが、何か決めたことをしたほうが良い。

教育長：体操服で授業をしている教師がいた。体育が終わった後は着替えをしてほしい。教室に入れなかった児童がいたが、個別に応じた授業が必要である。

藤本校長：5時間目の授業を見ていただいたが、疲れていた児童もいた。

教育長：何時間目であっても、児童が夢中になれる授業をするのが、教師の力量である。3年生は、理科の同じ単元の時間を授業していたが、めあてまでの時間の使い方に差があった。同じところと一緒に授業準備することで、教員にとってもよい勉強になると思う。

栗坂委員：3年4組に支援員が2人いたが、なぜか。

藤本校長：ひまわり学級の支援員が偶然同じ学級に入ったのだと思う。

教育長 : 若い教員も多いが、成長してきており、OJTで授業づくりに頑張っている。指導力を高める町でありたい。授業参観についてはよろしいか。

全教員 : 了承した。

(2) 早島小学校令和4年度通学方法について

教育長 : 自治会長さんと話し合いを行い、徒歩通学について説明させていただいているところである。10年前、バス通学をお願いしているため、安全面の配慮や通学の疲れなどについて心配があり、保護者の中には交通事情等で反対もある。気持ちとしてはよく理解できる。他課とも連携しながら、安全を確保していきたい。8月に行った合同点検は、別紙でご覧いただきたい。

水玉課長 : 8月18日に、総務課、建設農林課、学校教育課、学校園、備中県民局、倉敷警察署とともに点検を行った。

- ・グレーチングの修理
- ・グリーンベルトの設置
- ・防犯灯の照度
- ・ガードレールの修繕
- ・白線の引き直し
- ・注意看板の増設 など

検討事項があげられたため、町で対応できることは早急にお願いしたい。

教育長 : 点検より2か月が経っており、対応についての進捗を確認する必要がある。

竹井委員 : 小浜の樋交差点は、歩車分離にする必要がある。大変危険である。

教育長 : 3月までには、改善を行わなければならないと考えている。

竹井委員 : 大きな事故が起こってからでは遅い。何か起こる前に動いたほうが良い。

教育長 : 通学路の確認とともに、子ども110番については、設置個所を確認し、生涯学習課とも連携して増設していきたい。遠くから通うことになる保護者の声にどこまでこたえられるか、丁寧に対応していきたい。通学方法についてはよろしいか。

全委員 : 了承した。

(3) 第1回学校園評価について

教育長 : 今年度の学校園評価についてご覧いただきたい。R2との経年比較に注目すると、今年度の小学3年生はほとんどの評価で伸びがみられる。全体で見ると、「家でいつどんな学習をするかなどの計画を立てて勉強している」という項目では、学年が上がるにつれて肯定的な回答が少なくなっている。また、「周りの友達から自分のよさを認められていると思う」という項目では、昨年度よりは肯定的な回答が増えているが、全体で3割近くが否定的な回答であり、人間関係作りにはしっかりと取り組んでいかなければならないと思う。

栗坂委員 : データで示されると大変説得力がある。

教育長 : 第1回の調査から、12月に行われる第2回目の調査で改善がみられるように取り組んでいきたい。学校園評価についてはよろしいか。

全委員 : 了承した。

(4) その他

教育長 : 新型コロナウイルス感染症への対応について、ご覧いただきたい。対応の基本的な考え方や、児童生徒のPCR検査の受検が判明した場合の対応等について、8月に改訂版を作成した。学校園では、対応について共通理解のもと適切な対応をしている。先日は、中学校で感染対策に留意しながら一泊二日の修学旅行に行くことができた。県内での感染は減少の傾向にあるが、引き続き感染対策に気を付けていきたい。

続いて、一人一台タブレット端末の持ち帰りについてご覧いただきたい。水曜日は「タブレットドリルの日」として、持ち帰りを試行していきたい。授業中には、復習や発展問題についてタブレットドリルをする時間が十分ないため、週に一度は持ち帰って個別最適な学習のできる時間を設定した。

市橋委員 : タブレットドリルだけするのであればよいのだが、子どもたちはタブレットドリルだけでなく、いろいろなことができることを知っている。部屋に持って入ってしまうと、何をしているのかわからない。親の前で使うとかリビングで使うなどの約束を明確にすることが必要である。

教育長 : 持ち帰らせたくない保護者がいる場合は、プリントを持ち帰ることもできるようにしていく。その一方で、便利なツールを便利に使えるよう、情報モラルの指導を継続していきたい。

市橋委員 : 持ち帰る目的と約束が明確になっていれば良いと思うが、携帯電話と一緒になので、子どもが自由に使うことになれば、トラブルが起きることも想定できる。

教育長 : 水曜日に持ち帰って、木曜日に持ってくることを想定している。個別最適な学びをタブレットドリルを通して深めることができればと考える。

3 連絡

教育長 : 10月には、小学校でスポーツフェスティバル、中学校で学校公開日、生涯学習まつり、11月には花ごぎピンポン世界大会などが行われる。都合が合えば、ぜひお越しいただきたい。

4 閉会

教育長 : 今回は、11月26日(金)に教育委員会を予定している。よろしくお願ひしたい。